

ひえだの タウンタイムズ

稗田野町の人口

総数	2,516
男性	1,214
女性	1,302
世帯数	1,268

令和元年12月1日現在

戦没者追悼式が開催される

令和元年10月27日(日)、英霊塔前において戦没者追悼式が挙行されました。

これは先の三大戦役(日清・日露・大東亜戦争)に於いて亡くなられた128名の英霊に対して毎年挙行しており、当日は稗田野町仏教会のご協力をいただき、

石野善司亀岡市遺族会会長をはじめ多数のご来賓を迎え、遺族会

員21名が参列のもと厳粛に執り行われました。

今年で戦後七四年を迎え遺族会員の高齢化

に伴い参列者が減少傾向となつているところですが、参列者全員が尊い犠牲の上に今日の平和があることを改めてかみしめ、戦没者の御霊に祈りを捧げました。



仏教会による法要



多くの参列者が参加

第5回京都亀岡ハーフマラソン大会

応援ボランティアを実施

今年で5回目となる「京都亀岡ハーフマラソン大会」が令和元年12月8日(日)に開催されました。

マラソンコースの大半が当町を駆け抜けること

から今年も372号線沿線の2ヶ所に於いて応援ボランティアを実施しました。

亀岡市立人権福祉センター(ミルキー・ウェイ)

では南桑中学校吹奏楽部による演奏、プロダクツ・ケイ前では亀岡作業所による太鼓演奏で応援ボランティアを行い、

大会を盛り上げていただきました。

また、宮ノ奥橋付近で「給水ボランティア」として11名の方々が活躍

していたとともに、後方支援として各区長・副区長の皆さんにもご協力をいただきました。町民の皆様にも沿線に於いて応援をいただき誠にありがとうございました。



南中吹奏楽部の応援(ミルキーウェイ)



亀岡作業所の太鼓応援(プロダクツ・ケイ)



多くのランナーが372号線を駆け抜ける



稗田野町(稗田野小学校区)子ども「心の教育」推進委員会が主催する「歩いて知ろう! 稗田野町」が令和元年12月22日(日)に盛大に開催されました。

昨年度までは12月23日(祝日天皇誕生日)に開催してきましたが、御代替わりとなつた本年は、直近の休日となる22日の開催となりました。また例年は徒歩で稗田野町内を散策することを取り入れた事業としていましたが、本年は体験学習を主体とした内容とし、「木製ペンダント作成&餅つき大会」と致しました。

当日は石野亀岡市副市長、田中府議会議員、中村府議会議員等多くのご来賓を迎え、総勢300人を超える参加者で大変賑わいました。

子どもたちは小学校体育館内に於いて、親子が力を合わせて木製ペンダント作りに取り組み、グラウンドでは餅つき体験、あてもので楽しみ、出来立てのお餅やわた菓子に舌鼓を打つなど、楽しい一日を過ごしました。本イベントにご協力いただきました子ども「心の教育」推進委員会の構成団体・協力団体の皆様、大変ありがとうございました。



子ども達も餅つきを体験



石野副市長も餅つきに参加



多くの人達が餅つきを実施



「よいしょ」の掛け声で餅をつく住民たち
(亀岡市稗田野町・稗田野小)

住民300人餅つき

木工体験も楽しむ
亀岡・稗田野小で交流行事

地域交流イベント「歩いて知ろう!! 稗田野町」が22日、亀岡市と稗田野町の稗田野小で開かれ、300人を超す住民が餅つき大会や木工体験を楽しんだ。体験学習を通じて地域の魅力に触れてもらうと、自治会などをつくる「同町(稗田野小学校区)子ども心」の教育推進委員会が毎年この時期に開いている。

校庭に用意したきねと臼の間に大人と子どもが列をつくり、湯気が立ち込めるもち米をす住民が餅つき大会や木工体験を楽しんだ。体験学習を通じて地域の魅力に触れてもらうと、自治会などをつくる「同町(稗田野小学校区)子ども心」の教育推進委員会が毎年この時期に開いている。

「餅つききねは思っ

たより軽くて楽しかった」と得意げな表情を見せた。

ほかには、廃材を活用して木製ペンダントを作る教室も開かれた。(上田真里奈)

京都新聞に掲載
(令和元年12月23日付)



親子が協力し木製ペンダント作り



素晴らしいペンダントが完成

民生委員・児童委員&主任児童委員が改選される

令和元年11月30日をもって任期満了となる民生委員・児童委員、主任児童委員各位の後任者が決まりました。新委員の任期は3年で令和元年12月1日〜令和4年11月30日の間、大役を務めていただくこととなりました。過日(令和元年12月2日)、ガレリアかめおかにて桂川亀岡市長、前川南丹広域振興局長から、厚生労働大臣及び京都府知事からの委嘱状伝達式がありました。

なお、新委員の皆様は次のとおりです。

(敬称略 順不同・○内は担当地区)

◆民生委員・児童委員

- ・新田 節子(上佐伯地区)
- ・桂 尚美(下佐伯地区)
- ・前田 博彦(天川地区)
- ・松本たかよ(太田地区)
- ・竹岡 泉(鹿谷地区)
- ・麻田 明美(柿花地区)
- ・栗山 典子(奥条地区)
- ・石山 耐子(芦ノ山・西佐伯地区)

◆主任児童委員

- ・高田 厚子(主に稗田野小学校区)

また、今回で勇退された皆様は次のとおりです。長年に渡りお世話になり大変ありがとうございました。引き続きご支援、ご協力をよろしくお願い致します。

- ・大石 富士子様(上佐伯地区)
- ・東前 佐和子様(天川地区)
- ・八木 正純様(太田地区)
- ・稲荷 千登勢様(柿花地区)
- ・斎藤 知江子様(奥条地区)
- ・藤野 照雄様(芦ノ山・西佐伯地区)



令和元年 年末特別警戒を実施

町民各位が素晴らしい新年を迎えてもらうことを願い今年も令和元年12月28日〜29日に於いて年末特別警戒を実施しました。

本施策は各町の自主防災会、消防分団が中心となり、亀岡市全体で実施しており、稗田野町では自治会グループ(自治委員・各区長)、防犯グループ(駐在所 防犯推進



民生委員



亀岡市からの激励

会議長等の激励を受け、厳冬の中取り組みました。

特に28日には石野副市長、

藤本副市議会議員、田中府議

中部保育園児が自治会を訪問



可愛い園児達の訪問に大喜び

令和元年11月 中部保育園児達が自分たちが作った素晴らしい作品を持って自治会へ表敬訪問してくれました。

「いつもありがとう」と書かれた可愛らしい作品と園児達に自治会の役員・事務員も大喜びです。

これからも園児たちの健やかな成長を見守っていききたいと思っています。

小学校児童が

「ボー捨て禁止」ポスターを作成

稗田野小学校では五年生国語科の「明日をつくる私たち」の授業の一環として「より良い暮らしのために自分たちができること」をテーマにクラスで話し合うこととしました。その中で登下校時や日常生活に於いて、路上や田んぼにペットボトルや空き缶が捨てられていることに気づ

き、これらを無くするにはどうしたら良いのかを検討しました。その結果『ポイ捨て禁止』ポスターを作り地域に呼びかけよう！』との結論を出し、全員で18枚のポスターを作り自治会へ寄付していただきました。

これらのポスターは各区分長に協力してもらい、全区に掲示することとしました。

町民の皆さん、小学生の熱い思いに応え、樟田野町から「ポイ捨て」が無くなり美しい町となるよう協力して取り組みましょう！！



自治会館前等に掲示



京都新聞に掲載(令和2年1月22日付)

地区社会福祉協議会

◆本年度も「ふれあい声掛け訓練」を鹿谷区で実施

令和元年10月6日(日)に開催した「認知症サポーター養成講座」に引き続き、令和元年11月24日(日)に「ふれあい声掛け訓練」が鹿谷区民を中心に開催されました。これは認知症に対する正しい知識の習得と徘徊者を見かけた時の声掛け方法を体験することで、徘徊者を安全

各種団体からのお知らせ

認知症の徘徊 声掛け方学ぶ

亀岡・樟田野 住民ら訓練

道に迷っている認知症の人をサポーターするための「ふれあい声掛け訓練」が24日、亀岡市樟田野町の鹿谷公民館近くであった。認知症の症状がある高齢者が徘徊し、声掛けの訓練を受けた。同町で5年前の2



訓練で認知症役の男性に行き先を尋ねる参加者 (亀岡市樟田野町鹿谷)

に導くことを目的として平成27年度から継続的に取り組んでいる事業です。参加者の皆様は熱心に取り組んでいた声掛けの大切さを実感されていきました。



月、認知症女性が深夜に保護されたことを受け、自治会と地区社会福祉協議会が毎年実施している。今年は鹿谷区で、30〜80代の住民ら約50人が参加した。朝霧がまだ残る中、田んぼのあぜ道を当てもなく歩く認知症患者を民生委員が演じた。暗れているのに傘を持っていたり、靴が左右で異なっていたりと、認知症の人に見られる特性を取り入れた。参加者は、歩調を合わせながら「かわいいらしいお花が咲いているね」と声を掛け、皂毛の場所や行き先を尋ねた。一方で、「顔なじみだな」と声を掛けつらい「その後の対応が分からない」と、保護に力を入れる難しさを実感していた。八木正純さん(63)は「声掛けは勇気がいるが、かしまるが気持ちに貼ることで大事だと振り返った。(上田真里香)

京都新聞に掲載(令和元年12月25日付)

令和2年 消防出初式が開催される

★樟田野分団出初式

令和2年1月12日(日)午前7時から自治会館駐車場に於いて大石自治会長をはじめ、竹岡自主防災会長、美馬自治会副会長、清水纏会理事、赤坂市議会議員、田井亀岡市消防団副団長、野島樟田野駐在所員及び各区分長、纏会会員等のご来賓を迎え、厳粛のうちに初式が実施されました。

分団員は桂分団長のもと、一丸となつて樟田野町民の命と財産を守る決意を新たにしました。

★亀岡市消防出初式

当日、午前9時から亀岡中学校体育館に於いて亀岡市消防団出初式が開催され、多数の分団員が自主防災会と共に参加し、式典に於いて6名が表彰されました。



樟田野分団、堂々のパレード

式典終了後には参加者全員の中バレード、各消防分団等による一斉放水が実施されました。なお、表彰者は次のとおり

★京都府消防協会長表彰

精積賞 分団長 桂 裕司(下佐伯区)
精勤賞 副分団長 太田 翼(鹿谷区)

★京都府消防協会亀岡支部長表彰

団員 廣瀬 隆博(太田区)
団員 原野 正大(天川区)
団員 田畑 信人(奥条区)
団員 美馬 隆司(下佐伯区)

★丹波地方消防連絡協議会長表彰

団員 原野 正大(天川区)
団員 田畑 信人(奥条区)
団員 美馬 隆司(下佐伯区)

消防分団



寄せ植え講習会

「ふれあい声掛け訓練」を実施した日(令和元年11月24日)午後から自治会館に於いて開催致しました。

当日は多数の参加者で、和やかな講習会となりました。

◆寄せ植え講習会を実施

青少年育成協議会

※環境美化活動等を実施

令和元年10月20日(日) 穂田野町全域で環境美化活動を実施しました。当日は早朝より、各区民の皆様のご協力を得て、子ども達も一緒に美化活動に汗をかいてくれました。また、12月1日(日)には年内最後の廃品回収を実施しました。ご協力ありがとうございました。



子ども達も協力して美化活動

体育振興会

♡町民スポーツデイを開催



ヨガ体験「痛いヨ～」

10月20日(日)
ヨガ体験



11月17日(日)

ボクササイズ

前号(第20号)で案内していましたが、町民スポーツデイを次のとおり開催致しました。多数のご参加ありがとうございました。今後とも多くの皆様楽しんでいただくことができました。

いただける事業を企画していきますので、ご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

各区からの郵便

太田区

第66回文化財防火デーに伴う

消防訓練が実施される

文化財 消火素早く

防火デー前に 亀岡・龍潭寺で訓練



訓練で龍潭寺本堂に放水する消防隊員。うっすらと虹がかかった(亀岡市穂田野町)

京都新聞に掲載(令和2年1月20日付)



消防隊による一斉放水

令和2年1月19日(日)午前9時30分から 亀岡消防署が主催する文化財消防訓練が龍潭寺に於いて実施されました。

当日は龍潭寺、亀岡消防署、亀岡市消防団、穂田野町自主防災会及び亀岡市教育委員会の各部署から総勢41名が参加し、規律正しく、かつ迅速な動作のもと執り行われました。出火に伴う文化財の搬出、初期消火、119番通報、消防隊の消火に到るまで、参加者全員が連携し、真剣に取り組む、大いに成果が上がる訓練となりました。

老人クラブ主催の「輪投げ大会&勉強会」を開催

令和元年10月6日(日) 老人クラブ会員23名が参加し、太田集会所において輪投げ大会とアポ電話詐欺の講演会が開催されました。

当日は野島駐在所員を講師に招き、腹話術を交えた

分かり易い講話をしていただき、詐欺の防止方法がよく理解できました。

また、輪投げ大会では優秀な成績を挙げた男女3名ずつが表彰され、楽しく意義ある一日を過ごしました。



野島駐在所員による講話



輪投げ上手に入るかなー

天川区

今年も子供達の健やかな成長を願って!!

今年も正月恒例となっている「とんど大会」を令和2年1月12日(日)天川児童公園で開催しました。前日に区、子ども育成会を中心に井桁や竹を準備し、当日早朝6時、子ども達からお年寄りまで約40人が参加し、子ども達の点火により、美しく燃え上がりました。

子ども達は「書初め」を燃やし、字の上達を、大人達は正月の飾り物を燃やし一年の健康を祈願しました。

本行事の参加者が年々減少していますが、この伝統行事を守り続けていきたいと思っています。



美しく燃え上がる「とんど」

編集委員長:大石慶明
編集委員:

竹岡 敏・美馬秀二・柳原善信・大西寛好(自治会)
高木麻希・斎藤元輝(亀岡市コミュニティ推進員)